

送付状

2012年12月12日

宛先 全国医師ユニオン 御中**送信者 社会民主党 政策審議会 小林わかば**

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館

TEL03-3592-8345 (内線・衆院78600)

FAX03-3580-8068 E-Mail wakaba@sdp.or.jp

送付枚数 2 枚(本状含む)**通信欄**

日頃のご活動に敬意を表します。

衆議院選挙に際し、公開質問状をいただきました。ありがとうございます。

別紙、回答をお送り致します。

どうぞ、よろしくお願い致します。

医療再生と勤務医の過重労働に関する公開質問への回答書

政党名:社民党

回答者:政策審議会 小林わかば (TEL03-3592-8345)

回答日:2012年12月12日

1. 国民皆保険制度について

国民皆保険制度を堅持します。国から市町村国保会計に出す交付金を減らすペナルティ（保険料の収納率が低い場合や自治体独自で医療福祉を向上させた場合に普通調整交付金が減額されること等）をやめさせます。被用者健康保険の適用対象者を拡大します。

2. 医療費について

医療を再生させるために医療費を増額させます。医師、看護師等の人材育成、地域医療の存続に力を入れます。

3. 勤務医の過重労働について

過酷な労働環境が医療事故や医師不足を引き起こしています。病床当たりの勤務医師数の大幅増員のために国が財政支援を行うこと、労働環境の適法化が必要であると考えます。

4. 医師数の増員・スタッフの増員

医療費を少なくともOECD平均まで早急に引き上げ、医師や医療スタッフを増員します。診療報酬については、人的配置、技術、時間などについて引き上げます。特に、救急医療、小児科、産科について評価します。

5. 党の医療政策について

総合医の育成、福祉との連携強化、都道府県・市町村の医療に対する当事者意識の強化、医師と住民との連携などを推し進め、地域の医療を充実させます。

(以上)